

全国ギャンブル依存症家族の会 鳥取 講演会

ギャンブル依存症は『病的賭博』といわれWHO（世界保健機関）で正式に認められた『病気』です。
また、この病気は回復し続けることができる病気です。

この度、ギャンブル依存症の当事者であり、現在は自らの回復に取り組みながら
当事者支援に取り組んでおられる中島康晴氏をお迎えしてその体験をお聞きます。

『回復のきっかけ ～今に至るまで』

講師 中島 康晴 氏

ASK認定 依存症予防教育アドバイザー

2022.05.22(日)

13:00～ 講演会 14:30～ 分かち合い 相談会

会場 米子産業体育館 小会議室

申し込み不要 参加費：1,000円

講師紹介

(公社)ギャンブル依存症問題を考える会 当事者支援部
ASK認定 依存症予防教育アドバイザー

小学校から高校までサッカー漬けのスポーツマン。

社会人1年目にパチンコをはじめ、程なくして依存症になる。

生活が破綻し、その後はひきこもり生活を経て、回復施設につながる。

現在は自助グループを始め、

当事者支援部として全国へ飛び回り支援活動をしている。

新型コロナウイルス感染予防の為、消毒・マスクの着用をお願いします。

問合せ先 TEL 090-9605-8486 (コンドウ)
kazokukai.t@gmail.com



NPO法人「全国ギャンブル依存症家族の会」
〒162-0805 東京都新宿区矢来町131番地
電話：090-1404-3327 URL：https://www.gdfam.org/



(2022.05)